

令和3年度

Kakomon-Shōkai 2021

全国通訳案内士試験

二次口述過去問詳解

英語

(上)

PEP 英語学校 校長

杉森 元 編著

Hajime Sugimori



全出題の再現に高品質の解答例・解説を付し、傾向と対策及び会場の運営状況まで、貴重な最新情報を満載！

過去問研究なくして合格なし 全受験者必携！

「楽しい学習による自己実現」を応援する

 **PEP英語学校**
We are full of PEP!

令和3年度
全国通訳案内士試験二次口述
試験会場の様子

2021/12/12 (日)
撮影者：杉森 元



東京会場
東京外国語大学 府中キャンパス
(写真はキャンパス入口)
東京都府中市朝日町 3-11-1
最寄駅：西部多摩川線「多磨」



東京会場
東京外国語大学 府中キャンパス
(写真は受付場所のアゴラグローバル)



東京会場
東京外国語大学 府中キャンパス
(写真は面接が行われた留学生日本語教育センター)

関西会場：海外産業人材育成協会 関西研修センター
※本年度は全国で2会場のみ設置された。



各会場の面接室内の様子については
こちらの **YouTube** 動画で！



教育系
YouTuber

PEPEnglishSchool

令和3年度

Kakomon-Shōkai 2021

全
国
通
訳
案
内
士
試
験
二
次
口
述
過
去
問
詳
解
(上) 英語

PEP 英語学校 校長

杉森 元 編著

Hajime Sugimori



まえがき

すでにご承知の通り、全国通訳案内士試験（平成 29 年度までは「通訳案内士試験」、正式名称の変遷に拘わらず通称「通訳ガイド試験」）の二次口述は、平成 25 年度に大きな形式上の変更があった。具体的には、従前の「ランダムな質疑応答」から「通訳とプレゼンテーション」という定型の課題が設定されたものになった。当該試験が、国家資格を付与する試験として、客観性をより担保しやすい形式に改良されたことは、積極的に評価できる。

そしてさらに平成 30 年度には、通訳案内士法の改正に伴う新ガイドラインに基づき、二次口述の形式にもマイナーチェンジが施された。その内容の詳細については本文に譲るが、大まかにいうと、従前の「逐次通訳とプレゼンテーション」という平成 25 年度に定められた 2 つの課題は維持しつつ、これに「全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑」（略称「実務質疑」）という新課題が追加された。これは、当該改正によって一次筆記試験に「通訳案内の実務」という新科目が加わったことと平行に考えることができる。つまり、筆記と口述の両試験において「実務能力」が問われるようになったのである。

さて、では平成 30 年度より実務能力の判定を追加して合格の要件を重くしたのは、どのような趣旨によるものであろうか。この答を得るためには、まず先の通訳案内士法改正の内容を把握することが必要である。ここでは、従前認められてきた当該資格保持者による業務独占の廃止等の規制緩和により、ガイド業務へ新規参入するための法的要件のハードルを下げ（無資格でも就業できるようにして）いる。その一方で、有資格を志向する者（新規受験者及び過去の合格者）については、当該資格試験の科目・課題の追加に加え、実務研修受講を義務付ける等、逆にハードルを上げ、その実質的能力の担保を強く求めている。

これは、東京 2020 オリンピック等を控えての訪日外国人観光客急増に対応すべく、法的要件を撤廃してガイドの基礎数を容易に確保できるようにする一方で、「全国通訳案内士」という名称を独占できる資格保持者に

については、非資格保持者よりも明らかに質の高いサービスを提供できる能力を求めることにより、資格保持者の差別化を図っていく、という趣旨であろう。

そして、全国通訳案内士としての能力を測るための第一関門である当該試験において、従前の「通訳とプレゼンテーション」は、その基本的能力を試す課題として適切であると判断して維持を決め、さらにこれに加えて「実務能力」を問うことにした。こうすることにより、いっそう質が高く、かつ即戦力たりうる人材を選別し資格を付与する。これが平成 30 年度の試験形式変更の理由であると考えられる。そしてこの新形式とその趣旨は、翌 2019 年度以降そのまま継承されている。

つまり、全国通訳案内士への期待は高く、その資格付与のための新試験の難易度は上昇傾向にある、といえる。特に二次口述は難易度が高く、近年の合格率は下降している。また、東京 2020 オリンピックが終了し、政策的に通訳案内士の有資格者を増やすという動機付けが消えてしまった今後は、この傾向が続くものと予想される。

通訳ガイド試験の難易度・合格率が、東京 2020 オリンピックを見据えた政策と連動していることは、数字が示している。東京 2020 オリンピックの招致が決まった平成 25 (2013) 年に行われた当該試験の最終合格率(英語)は、30%を超えていた。しかし、業務独占廃止の動きと共にこれが下降を開始し、業務独占廃止が決定した平成 30 (2018) 年について 10.1%、翌 2019 年度には 9.2%と 1 ケタに下がり、2021 年度の当該試験の最終合格率は 8.5%と、ここ十数年で最低の水準にある。

このように、全国通訳案内士試験が今後、難関資格試験として存続していくとすれば、当該試験の突破を目指される方々にとって、過去問研究の重要性はますます高い。受験準備は過去問から一これが普遍のセオリーであることは多言を要しないからである。

しかし、受験者にとって過去問入手の必要性が高いにもかかわらず、二次口述は密室の中で行われ、その出題内容は非公開である。本書は実際に口述試験を受けられた方々からの聞き取りをもとに出題を再現し、これに解答例及び解説を加えたものである。また、試験会場での実際の運営の状況に関するレポートや、試験実施団体が発表している関連資料等も掲載し

ており、本書を読めば二次口述の全体像が完全に把握できるように構成されている。ぜひ、読者諸兄におかれては本書を十分に活用され、見事合格の栄冠を得られることを希望する。

最後になったが、情報提供に協力してくださった受験者の皆さん、英文ネイティブ校正者の N.M さん、そして「面接再現動画」に出演いただいた顧問弁護士の芝田麻里先生、その他、本書の上梓のためにご尽力くださった全ての方々に、著者として心より感謝申し上げます。

PEP 英語学校 校長 杉森 元

本シリーズの構成について

平成 25 年度より実施された新形式の二次口述試験では、逐次通訳課題とプレゼンテーション課題がセットになった問題組が、試験時間帯ごとに準備されてきた。平成 25 年度と 26 年度は、合計 6 つの時間帯それぞれに 1 組、計 6 種類の問題セットが準備された。しかし、平成 27 年度には、各時間帯に 4 ないし 6 種類の問題セットが準備され、大幅な問題増となった。そして、その翌年度以降、直近の 2021 年度（2018 年度より各問題組には新課題「実務質疑」が追加された）までは、各時間帯に 2 種類の問題セットが用意されるにとどまった。この問題数変遷の理由は発表されていないが、おそらく問題漏洩防止の観点から、試験実施団体は平成 27 年度より、各時間帯につき複数の問題セットを準備することにしたが、漏洩対策が目的なのであれば、各時間帯に 2 つで十分であり、4 ないし 6 までも増加させる必要はないと考え直したため、翌年以降は各時間帯に 2 種類の問題を準備するにとどめたものと思われる。

当書『過去問詳解』シリーズは、新形式初年度の平成 25 年度より毎年、その年の過去問とその解答・解説を収録している。出題問題セット数の変遷に伴って、平成 25、26 年度分はそれぞれ単巻、平成 27 年度分は上・中・下の三分冊、平成 28、29、30 年度、2019、2020 年度分は、上・下の二分冊で発刊された。今回、2021 年度の方は前年度と同じ上・下の二分冊で発刊する。

ここにおいては、全出題の再現及び出題傾向の分析を上巻の「第 1 章 出題概観」に、そして時間帯 1～3 における出題分の解答・解説を同巻の「第 2 章 解答・解説」に、その他の情報を第 3 章以降に掲載する。そして下巻では、全出題の再現を「第 1 章 出題」に、そして時間帯 4～6 における出題分の解答・解説を「第 2 章 解答・解説」に掲載する、という編纂方針を採った。

新形式も 9 年目になり、すでにかかなりの量の過去問が蓄積されている（平成 30 年度のマイナーチェンジ以後も、それまでの逐次通訳とプレゼンテーション課題は維持されており、その内容も、平成 25～29 年度に出題さ

れた問題が再び出されている。よって、平成 25～29 年度の過去問の有用性は、平成 30 年度以降も不変である)。過去問は受験準備のための最良の素材であり、通訳案内士の業務におけるニーズを反映した、合格後も役立つ情報の宝庫である。

学習者諸兄におかれては、以上をご理解の上、受験準備にあたり、必ず平成 25 年度から直近年度までの全過去問を検討されることをお勧めする。

以上

第1章 出題概観	1
面接における出題手順	3
出題の流れ	4
各課題の条件	5
全出題の再現（時間帯1～6）	6
時間帯1（面接時間 10:00-11:00）	8
問題セット1（1-1 外国語訳が「お通し」の組）	8
問題セット2（1-2 外国語訳が「キャラクターグッズ」の組）	10
時間帯2（面接時間 11:00-12:00）	12
問題セット1（2-1 外国語訳が「温泉」の組）	12
問題セット2（2-2 外国語訳が「城泊・寺泊」の組）	14
時間帯3（面接時間 13:00-14:00）	16
問題セット1（3-1 外国語訳が「東京スカイツリー」の組）	16
問題セット2（3-2 外国語訳が「祇園祭」の組）	18
時間帯4（面接時間 14:00-15:00）	20
問題セット1（4-1 外国語訳が「露天風呂」の組）	20
問題セット2（4-2 外国語訳が「出汁」の組）	22
時間帯5（面接時間 15:45-16:45）	24
問題セット1（5-1 外国語訳が「年越し蕎麦」の組）	24
問題セット2（5-2 外国語訳が「上野公園」の組）	26
時間帯6（面接時間 16:45-17:45）	28
問題セット1（6-1 外国語訳が「すき焼き」の組）	28
問題セット2（6-2 外国語訳が「厳島神社」の組）	30
出題傾向の分析	32
全体	32
試験形式について	32
出題分野について	32
一次筆記出題との関連	33
プレゼンテーション問題	33
総論	33
各論	33

プレゼンテーション例の和訳.....	57
質疑応答で出された質問.....	57
関連過去問.....	58
③ (新) 国立競技場.....	58
講評.....	58
プレゼンテーション例.....	59
英語表現.....	60
プレゼンテーション例の和訳.....	60
質疑応答で出された質問.....	61
関連過去問.....	62
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳 (通訳)	62
問題「お通し」.....	62
解答例.....	62
英語表現.....	62
講評.....	62
関連過去問.....	63
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑 (実務質疑) ...	63
問題「お通しに異議あり」.....	63
講評.....	63
解答例.....	66
英語表現.....	66
解答例の和訳.....	66
関連過去問.....	67
問題セット2 (1-2 外国語訳が「キャラクターグッズ」の組)	68
プレゼンテーション問題.....	68
テーマ.....	68
解答・解説.....	68
① 里山.....	68
講評.....	68
プレゼンテーション例.....	69
英語表現.....	69
プレゼンテーション例の和訳.....	70

質疑応答で出された質問	71
関連過去問	71
② 七福神	71
講評	71
プレゼンテーション例	72
英語表現	73
プレゼンテーション例の和訳	73
質疑応答で出された質問	74
関連過去問	74
③ わらび餅	74
講評	74
プレゼンテーション例	75
英語表現	75
プレゼンテーション例の和訳	76
質疑応答で出された質問	77
関連過去問	77
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）	78
問題「キャラクターグッズ」	78
解答例	78
英語表現	78
講評	78
関連過去問	79
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑） ...	79
問題「孫へのお土産を買いたい」	79
講評	79
解答例	80
英語表現	80
解答例の和訳	80
関連過去問	81
時間帯 2（面接時間 11:00-12:00）	82
問題セット 1（2-1 外国語訳が「温泉」の組）	82
プレゼンテーション問題	82

テーマ	82
解答・解説	82
① IR（統合型リゾート）	82
講評	82
プレゼンテーション例	83
英語表現	84
プレゼンテーション例の和訳	85
質疑応答で出された質問	86
関連過去問	86
② 流鏝馬	86
講評	86
プレゼンテーション例	87
英語表現	88
プレゼンテーション例の和訳	88
質疑応答で出された質問	89
関連過去問	89
③ 南部鉄器	89
講評	89
プレゼンテーション例	90
英語表現	91
プレゼンテーション例の和訳	91
質疑応答で出された質問	92
関連過去問	93
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）	94
問題「温泉」	94
解答例	94
英語表現	94
講評	94
関連過去問	94
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑） ...	95
問題「刺青と公衆浴場」	95
講評	95

解答例.....	95
英語表現.....	96
解答例の和訳.....	96
関連過去問.....	97
問題セット2（2-2 外国語訳が「城泊・寺泊」の組）.....	98
プレゼンテーション問題.....	98
テーマ.....	98
解答・解説.....	98
① 酉の市.....	98
講評.....	98
プレゼンテーション例.....	99
英語表現.....	99
プレゼンテーション例の和訳.....	100
質疑応答で出された質問.....	101
関連過去問.....	101
② かつば巻き.....	101
講評.....	101
プレゼンテーション例.....	102
英語表現.....	103
プレゼンテーション例の和訳.....	103
質疑応答で出された質問.....	104
関連過去問.....	105
③ 五島列島.....	105
講評.....	105
プレゼンテーション例.....	106
英語表現.....	107
プレゼンテーション例の和訳.....	107
質疑応答で出された質問.....	108
関連過去問.....	108
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）.....	109
問題「城泊・寺泊」.....	109
解答例.....	109

英語表現	109
講評	109
関連過去問	110
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑） ..	110
問題「腰痛で天守閣の見学が困難」	110
講評	110
解答例.....	111
英語表現.....	111
解答例の和訳.....	112
関連過去問	112
時間帯 3（面接時間 13:00-14:00）	113
問題セット1（3-1 外国語訳が「東京スカイツリー」の組）	113
プレゼンテーション問題	113
テーマ.....	113
解答・解説	113
① 彼岸.....	113
講評.....	113
プレゼンテーション例.....	114
英語表現	114
プレゼンテーション例の和訳.....	115
質疑応答で出された質問.....	116
関連過去問.....	116
② 高齢者マーク	116
講評.....	116
プレゼンテーション例.....	117
英語表現	118
プレゼンテーション例の和訳.....	118
質疑応答で出された質問.....	119
関連過去問.....	119
③ 道後温泉.....	119
講評.....	119
プレゼンテーション例.....	120

英語表現	121
プレゼンテーション例の和訳	121
質疑応答で出された質問	122
関連過去問	122
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）	123
問題「東京スカイツリー」	123
解答例	123
英語表現	123
講評	124
関連過去問	124
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑） ..	124
問題「高所恐怖症の方への対応」	124
講評	124
解答例	125
英語表現	125
解答例の和訳	125
関連過去問	126
問題セット2（3-2 外国語訳が「祇園祭」の組）	127
プレゼンテーション問題	127
テーマ	127
解答・解説	127
① 五稜郭	127
講評	127
プレゼンテーション例	127
英語表現	128
プレゼンテーション例の和訳	129
質疑応答で出された質問	129
関連過去問	130
② 森林浴	130
講評	130
プレゼンテーション例	131
英語表現	132

プレゼンテーション例の和訳.....	133
質疑応答で出された質問.....	133
関連過去問.....	134
③ 障壁画.....	134
講評.....	134
プレゼンテーション例.....	134
英語表現.....	135
プレゼンテーション例の和訳.....	136
質疑応答で出された質問.....	137
関連過去問.....	137
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）.....	137
問題「祇園祭」.....	137
解答例.....	138
英語表現.....	138
講評.....	138
関連過去問.....	138
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑）.....	139
問題「山鉦巡行が天候不順で中止」.....	139
講評.....	139
解答例.....	139
英語表現.....	140
解答例の和訳.....	140
関連過去問.....	141
第3章 「予定内容について」掲載のサンプル問題.....	143
文書「予定内容について」の全文面.....	146
問題と解答例.....	148
第4章 各課題内の時間管理.....	151
①プレゼンテーションの準備時間（30秒）.....	153
②プレゼンテーションの時間（2分）.....	153
③外国語訳解答時間（1分）.....	155

④実務質疑の準備時間（30秒）	155
第5章 試験会場関連情報.....	157
本試験の運営状況.....	159
会場内での移動について	159
試験運営受託者の交代について	159
本試験当日のタイムテーブル	161
新型コロナウイルス感染症拡大防止策について	164
問題漏洩防止のための行動制限・他について.....	166
受付	166
大控室	166
小控室	167
面接室前.....	168
面接室	168
挨拶・本人確認	168
課題	169
試験終了	169
一時待機場所.....	169
試験終了者待機室	169
会場の雰囲気・付近の様子	170
会場到着まで	170
受付.....	170
大控室	171
部屋間の移動について	171
受験するにあたっての注意	172
持ち物	172
受付チェックインをするタイミング等	172
待機時間の過ごし方等	173
面接室内.....	173
受験票やその他の事務手続用書類	175
受験票	175

第6章 試験対策	179
お勧めの勉強法と教材	181
総論	181
インプット	181
①過去問の把握	181
②単語や日本事象に関する知識など	182
③各課題の理論（全体）	183
アウトプット	184
各課題の理論（個別）	185
プレゼンテーション	185
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）	188
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑）	189
各課題の演習	190
プレゼンテーション	190
通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（通訳）	197
全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑）	200
過去問出題一覧表	201
教材の入手先	209
第7章 試験改正の経緯・他	213
試験改正の経緯	215
平成 25（2013）年度ガイドライン改正	215
「平成 25 年から実施する口述試験について」による告知	216
平成 30（2018）年度ガイドライン改正	217
平成 30 年度「口述試験の予定内容について」による告知	219
平成 31（2019）年度ガイドライン改正	219
2019 年度「口述試験の予定内容について」による告知	219
令和 2（2020）年度ガイドライン改正	219
2020 年度「口述試験の予定内容について」による告知	219
令和 3（2021）年度ガイドライン改正	220
2021 年度「口述試験の予定内容について」による告知	220

令和4(2022)年度ガイドライン.....	220
近年の受験者数及び合格者数.....	230

第1章

出題概観

- ・ 面接における出題手順
- ・ 全出題の再現（時間帯1～6）
 - ・ 出題傾向の分析



本章の内容

本章においては、本年度の二次口述における全出題を概観する。各課題の解答例及び解説については、第2章「解答・解説」をご覧ください。

面接における出題手順

問われる課題は、①プレゼンテーション問題（即興プレゼン&質疑）、②通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳（便宜的に「外国語訳」または「逐次通訳」「通訳」）、③全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（便宜的に「実務質疑」「実務トラブル質疑」「実務トラブル」「シチュエーション問題」等）、の3つであり、この順番で出題された。各課題の冒頭、試験方法に関する簡単なインストラクションが日本語で行われる。

なお、入室し挨拶を交わした後、最初に問われるのが、名前、誕生日、現住所の3つである。このやりとりは、英語で行われることと日本語で行われることがあり、採点対象外であると考えられる。面接時間は、1人につき合計で約11分と設定されている。

次頁の「出題の流れ」を一読された後、以下のYouTube動画を視聴いただければ、試験の流れの把握は完璧となる。この動画は、平成30年度の改正で加わった新課題「実務質疑」までを含んだ、新試験の様子を動画により完全に再現したものである。一目で試験の流れが把握でき、受験者のイメージづくりに最適といえる。



視聴方法

YouTubeのページより、アカウント名「PEPEnglishSchool」または「通訳ガイド」等のワードで検索し、上のサムネイルを選択する。

出題の流れ

課題	順	行為	内容・趣旨	言語	所要時間
	①	入室、挨拶	リラックスと本人確認 J試験官が日本語または 英語で、受験者の 名前・誕生日・住所を訊く	日本語 英語	30秒
プレゼンテーション & 質疑	②	プレゼン 冒頭インスト ラクション	J試験官が受験者に対し、 課題の内容、試験方法、 要件等につき説明	日本語	30秒
	③	プレゼン準備	受験者が3択のお題から1 つを選び、プレゼンを準備	無言	30秒
	④	プレゼン	受験者がプレゼン	英語	2分
	⑤	プレゼン質疑	E試験官と受験者が 質疑応答	英語	2分
外国語訳	⑥	外国語訳 冒頭インスト ラクション	J試験官が受験者に対し、 課題の内容、試験方法、 要件等につき説明	日本語	30秒
	⑦	外国語訳問題文 読み上げ	J試験官が 問題文を読み上げる	日本語	30秒
	⑧	外国語訳解答	受験者が問題文の英訳を 口頭で解答	英語	1分
実務質疑	⑨	実務質疑 冒頭インスト ラクション	J試験官が受験者に対し、 課題の内容、試験方法、 要件等につき説明	日本語	30秒
	⑩	実務質疑準備	受験者が問題用紙を 黙読して質疑の準備	無言	30秒
	⑪	実務質疑	E試験官と受験者が 質疑応答	英語	2分
	⑫	終了宣言、挨拶、 退室	J試験官は試験終了を 告げ、問題漏洩を防ぐため、 問題用紙等を回収して 受験者を退出させる	日本語	30秒
計					11分

※J試験官＝日本語母語話者試験委員、E試験官＝英語母語話者試験委員

各課題の条件

◆プレゼンテーション&質疑

- ① 受験者は、30秒で三択のお題から1つを選び、かつプレゼンテーションの準備をする
- ② 準備中に、メモを取ることもできる（この旨の明文はガイドラインにないが、実際の現場では認められていた）
- ③ 受験者は、プレゼンテーションの冒頭で、選択したお題がどれであるかを英語で宣言した上で、プレゼンテーションに入る
- ④ プレゼンテーションは、2分程度でまとめる
- ⑤ プレゼンテーション終了後、英語母語話者試験委員と英語による質疑応答を行う

◆外国語訳

- ① 問題文の読み上げは1度のみ
- ② 受験者は、メモを取ることができる
- ③ 訳出は、問題文読み上げ終了後、直ちに開始し、1分以内に終了する

◆実務質疑

- ① 受験者は、30秒で問題文を黙読し、質疑応答の準備をする
- ② 準備時間中、受験者はメモを取ることができる
- ③ 質疑は、英語母語話者試験委員を観光客と見立てての英語によるロールプレー形式により行う

全出題の再現（時間帯 1～6）

受験者を合計 6 つの時間帯のグループに分け、時間帯 1～6 まで、それぞれ 2 組の「三択プレゼンテーション＋外国語訳＋実務質疑」セットが割り当てられた（計 12 セット）。各課題の数は、外国語訳が $2 \times 6 = 12$ 個、プレゼンテーションのトピックは $3 \times 2 \times 6 = 36$ 個あった。実務質疑は、外国語訳の問題数と同一であり、全部で 12 個である。

令和3年度 出題一覧表 2021年12月12日(日)実施

時間帯	組	プレゼンテーション(計36題)	外国語訳(計12題)	実務質疑(計12題)
1 10:00-11:00	1	①犬山城 ②中秋の名月 ③(新) 国立競技場	お通し	お通しに異議あり
	2	①里山 ②七福神 ③わらび餅	キャラクター グッズ	孫へのお土産を 買いたい
2 11:00-12:00	1	①IR(統合型リゾート) ②流鏑馬 ③南部鉄器	温泉	刺青と公衆浴場
	2	①西の市 ②かっぱ巻き ③五島列島	城泊・寺泊	腰痛で天守閣の 見学が困難
3 13:00-14:00	1	①彼岸 ②高齢者マーク ③道後温泉	東京 スカイツリー	高所恐怖症の 方への対応
	2	①五稜郭 ②森林浴 ③障壁画	祇園祭	山鉾巡行が 天候不順で中止
4 14:00-15:00	1	①三寒四温 ②出島 ③能面	露天風呂	他人との入浴に 抵抗感あり
	2	①デジタル庁 ②城下町 ③七夕飾り	出汁	出汁を 持ち帰りたい
5 15:45-16:45	1	①根付 ②鳥居 ③渋沢栄一	年越し蕎麦	蕎麦アレルギーの 方への対応
	2	①摂関政治 ②落語 ③左団扇	上野公園	上野で予定を 欲張り歩き疲れた
6 16:45-17:45	1	①鰯雲 ②熱中症警戒アラート ③三保松原	すき焼き	すき焼きの 生卵が苦手
	2	①特大荷物スペース付き 座席 ②文明開化 ③流しそうめん	巖島神社	宮島では 鹿への餌やり禁止

※問題組、プレゼンテーション課題の番号は、著者が任意に順不同で付したものである。

※外国語訳及び実務質疑課題のタイトルは、その内容のテーマを著者が読み取り、これを便宜的に各問題の名前としたものである。

時間帯 1 (面接時間 10:00-11:00)

問題セット 1 (1-1 外国語訳が「お通し」の組)

◆プレゼンテーション問題

今からお渡しする紙に提示した 3 つのテーマから任意に 1 つを選び、そのテーマに関し、2 分間で英語による説明 (プレゼンテーション) を行ってください。テーマの選択と準備の時間として 30 秒が与えられ、その間、メモを取ることができます。プレゼンテーションの後、そのテーマについて試験委員と英語で質疑応答を行います。

—受験者に渡された紙の記載内容—

犬山城
中秋の名月
(新) 国立競技場

◆通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳 (通訳)

これから読み上げる日本語を聞いて、口頭で英語に訳してください。メモを取っても構いません。訳出は読上げ終了後ただちに開始し、1 分以内に完了するようにしてください。問題文は一度しか読みませんので、よく聴いてください。

—試験官が読み上げた日本文の内容—

日本の居酒屋へ行くと、すぐに小さな皿に盛られた料理が一品出されます。これは、お通しと呼ばれ、誰にでも出されるものです。お通しは、関西では「突き出し」と呼ばれます。お通しは、頼んでもいないのに有料であるため、この習慣を知らない外国人観光客の中には、不満を感じる人もいます。この場合、お通しは席料であると説明されたりします。(160 字)

◆全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑 (実務質疑)

これから、実際の通訳ガイド業務で遭遇するような困った状況を書いた紙を渡します。30 秒で黙読してください。その後、外国人試験委員を外国人旅行者と見立てて、ガイドとして対応してください。30 秒の黙読中に、メモを取っても構いません。

—受験者に渡された紙の記載内容—

【シチュエーション】

外国人のお客さまを居酒屋にお連れしたところ、お通しが出てきました。お客さまは、注文していない料理が出てきて有料であると聞いて、不満を持たれています。あなたは通訳案内士としてどう対応しますか。

【条件】

お客さまはアメリカ人のビジネスマンです。この日は、1日観光地を回り、これから夕食を取ろうとしています。あなたは終日ガイド担当で、時間的な縛りはありません。

問題セット2 (1-2 外国語訳が「キャラクターグッズ」の組)

◆プレゼンテーション問題

今からお渡しする紙に提示した3つのテーマから任意に1つを選び、そのテーマに関し、2分間で英語による説明(プレゼンテーション)を行ってください。テーマの選択と準備の時間として30秒が与えられ、その間、メモを取ることができます。プレゼンテーションの後、そのテーマについて試験委員と英語で質疑応答を行います。

—受験者に渡された紙の記載内容—

里山
七福神
わらび餅

◆通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳(通訳)

これから読み上げる日本語を聞いて、口頭で英語に訳してください。メモを取っても構いません。訳出は読上げ終了後ただちに開始し、1分以内に完了するようにしてください。問題文は一度しか読みませんので、よく聴いてください。

—試験官が読み上げた日本語の内容—

アニメ、漫画、ゲームなどのキャラクターは、文房具、衣類、カバンなどにプリントされたり、ぬいぐるみ、フィギュアなどの商品になったりして、とても人気です。いろいろな店がこうした商品を扱っています。キャラクターグッズは、もともと子供向けでしたが、今では大人向けの商品も増えてきており、幅広い年代層に向けて販売されています。(158字)

◆全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑(実務質疑)

これから、実際の通訳ガイド業務で遭遇するような困った状況を書いた紙を渡します。30秒で黙読してください。その後、外国人試験委員を外国人旅行者と見立てて、ガイドとして対応してください。30秒の黙読中に、メモを取っても構いません。

【シチュエーション】

お客さまが、アニメのキャラクターのグッズをお孫さんにお土産として買って帰りたい、と希望されています。しかし、明日正午のフライトで帰国予定なので時間がありません。通訳案内士としてどう対応しますか。

【条件】

お客さまは 60 代男性の個人客で、シンガポールから夫婦で訪日中です。当日は観光スケジュールを終了し、滞在している東京都心のホテルに戻ってきています。

ページ中略

ページ中略

問題セット2 (6-2 外国語訳が「厳島神社」の組)

◆プレゼンテーション問題

今からお渡しする紙に提示した3つのテーマから任意に1つを選び、そのテーマに関し、2分間で英語による説明(プレゼンテーション)を行ってください。テーマの選択と準備の時間として30秒が与えられ、その間、メモを取ることができます。プレゼンテーションの後、そのテーマについて試験委員と英語で質疑応答を行います。

—受験者に渡された紙の記載内容—

特大荷物スペース付き座席
文明開化
流しそうめん

◆通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳(通訳)

これから読み上げる日本語を聞いて、口頭で英語に訳してください。メモを取っても構いません。訳出は読上げ終了後ただちに開始し、1分以内に完了するようにしてください。問題文は一度しか読みませんので、よく聴いてください。

—試験官が読み上げた日本語の内容—

厳島神社は、瀬戸内海にある宮島に建つ神社です。安芸の宮島とも呼ばれており、日本三景の一つに数えられます。厳島神社は平家の信仰が厚く、平清盛によって建てられました。大きな鳥居が海上に建っており、干潮時には、歩いて鳥居の下をくぐることができます。(121字)

◆全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑(実務質疑)

これから、実際の通訳ガイド業務で遭遇するような困った状況を書いた紙を渡します。30秒で黙読してください。その後、外国人試験委員を外国人旅行客と見立てて、ガイドとして対応してください。30秒の黙読中に、メモを取っても構いません。

【シチュエーション】

外国人のお客さまが、奈良に旅行した後に宮島に来ました。奈良では奈良公園の鹿に餌をあげることができました。お客さまは、宮島でも鹿に餌をあげたい、と言われていますが、宮島では鹿に餌をあげることが禁止されています。あなたは、通訳案内士としてどのように対応しますか。

【条件】

奈良、大阪、岡山を経て宮島に来ました。この後、福岡まで行く予定の10人ほどの団体客です。

出題傾向の分析

全体

試験形式について

平成 30 (2018) 年度のリニューアル (新課題「実務質疑」の追加等) 以来、前年度に続き、本年度も原則として同一の形式がそのまま継承された。

出題分野について

詳細は後述の課題別分析に譲るが、全体としては、前年度に顕著にみられたコロナ関連の出題がほぼ姿を消したことが最大の特徴として挙げられよう。

コロナについては、前年に続き 2021 年も終息には至らず、大きな社会問題であり続けた。しかし、おそらく、通訳ガイド試験において 2 年連続で「反観光」的なネガティブトピックをたくさん取り上げてもあまり意味がない、という出題者側の判断で、コロナ関連の出題は消えたものと思われる。これはこれで、もっともな方針であると認められよう。

一方、本年度は東京 2020 オリンピックという、通訳ガイド試験的には非常に大きなイベントがあったが、こちら関連の出題は、プレゼンテーション課題における「(新) 国立競技場」の 1 問に留まった。この事実は、史上初めて無観客開催となった今回の東京オリンピックの象徴の 1 つとして捉えられよう。

以上 2 点が、本年度の出題に影響したと思われる消極的特殊事情である。これ以外の点については、観光アトラクションを中心としたほぼ例年通りの出題がみられた。ただし、「非観光・解説型」ないし難問として、プレゼンの「IR (統合型リゾート)」「高齢者マーク」「デジタル庁」「左団扇」「翺雲」の 5 問がある。

例年通り過去問の再出も見られた (プレゼンテーションで過去と同一の問題が出た例、また、通訳及び実務質疑において、過去に出たのと同じのテーマが出された例があった)。

ガイド試験の伝統的出題分野「明治維新」については、2019 年度、数年ぶりに復活して以来、前年度に続き本年度も出題があった。具体的には、プレゼンテーションの「五稜郭」「渋沢栄一」がこれに該当する。後者の

「渋沢栄一」は、2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の影響と思われる。通訳ガイド試験の出題は、伝統的にNHKの朝ドラや大河ドラマの影響を受ける例がみられる。

一次筆記出題との関連

二次口述の問題は、同年度ないし近接した年度の一次筆記の出題とテーマを共通にすることがよくある。今年度については、下記のような例が見られた。

一次筆記	二次口述
日本地理 大問1 「岩手県盛岡市」	プレゼン 「南部鉄器」
一般常識 大問4 「文化観光推進」	実務質疑 「城泊・寺泊」
一般常識 大問6 「MICE」	プレゼン 「IR (統合型リゾート)」

プレゼンテーション問題

総論

出題形式や問題数については、平成28年度以来の「6つの時間帯に問題セットが2つずつ」が維持された。プレゼンテーションのトピックは、1セットに3つずつなので、今年度のお題の数は全部で $6 \times 2 \times 3 = 36$ 個である。出題の内容的特徴につき、以下、各論において詳述する。

各論

過去問の再出題

今年度に出題されたプレゼンテーションのトピック中、過去問の再出題は次の通り、合計4題である。

No.	2021年度出題	過去問
1	里山 (2度目)	2019 「里山」
2	流鏝馬 (2度目)	H30 「流鏝馬」
3	彼岸 (3度目)	H27 「お彼岸」、H30 「彼岸」
4	鳥居 (2度目)	H30 「鳥居」

※なお、上には挙げていないが、本年度出題の「七夕飾り」も、H28年度出題の「七夕」と極めて近い出題である。

ページ中略

一の問題（「和食料理店が近くにない」と「公衆浴場での刺青問題」が2つずつ）で、実際の問題は10種類であったが、2019年度以降は、本年度に至るまで、毎回12セット全てについて異なる問題が作成されてきている。問題漏洩防止を徹底させるためと考えられ、これは好ましい動きであろう。

各論

出題内容

実務質疑は、先行する「外国語訳」の内容に関連付けて出題される（H30年度の出題において、外国語訳が「金閣」の説明であれば、実務質疑の問題内容が「金閣が工事中で見られないが、どうするか」であったごとし）。よって、出題分野については、外国語訳と同一で、日本観光に関する典型的なものが多かった。

初年（2018年）度は、受験者に与えるケースが、「困った状況の手当て」という消極的なものだけであった。たとえば、上述の「金閣寺を見るのを楽しみにしてきたお客さんがいるが、金閣寺は現在工事中で見学不可」といったケースであり、100%の満足を与えることがそもそも不可能であることが前提とされている問題である（提示できるのは、あくまでも「代替案」に過ぎない）。

これに対し、次年（2019年）度以降は若干毛色の異なる問題が出現している。すなわち、「お客さんは寿司作り体験をしたいと希望している」（時間帯2）といったごとく、100%の満足を与える提案が可能なケースの問題である。

2021年度は、この「積極タイプ」の出題は見られなかった。しかし、これは将来いつでも復活の可能性がある。「積極タイプ」の設問については、前者の「消極タイプ」と解答法が若干異なってくる。すなわち、従前の「消極タイプ」については、受験者は“I'm very sorry to inform you that...”といったフレーズで説明をしなければいけないのに対し、後者の「積極タイプ」では、受験者は“That's a great idea!”と明るく共感を示して解答を始めることができる。具体的な解答例については、『過去問詳解』の2019年度版、2020年度版を参照されたい。

筆者は、実務質疑の解法に関する解説講義を YouTube 動画において行っているため、併せて視聴されることをお勧めする。

▶ 実務質疑についての YouTube 動画講義

<p>“Let's go!”は「チンタラするな！」の意？ホスピタリティを見せるプロ表現を使う！全国通訳案内士試験二次口述「実務質疑」</p>	<p>外人だって肯定してほしい！ Mr. Examiner と「差がつく実務質疑」を練習しよう（全国通訳案内士試験二次口述）</p>

MEMO

第 2 章

解答・解説

・ 時間帯 1 & 2 & 3



本章の内容

本章では、本試験の時間帯 1～3 における出題につき、解答例を示した上で解説を加える。

課題は、出題された順に、①プレゼンテーション問題(プレゼン&質疑)、②通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳(通訳)、③全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑(実務質疑)、の 3 つであり、この順番で検討する。

なお、時間帯 4～6 における出題分の解答例と解説については、下巻に掲載予定である。

時間帯 1（面接時間 10:00-11:00）

問題セット 1（1-1 外国語訳が「お通し」の組）

プレゼンテーション問題

テーマ

- ① 犬山城
- ② 中秋の名月
- ③ （新）国立競技場

※各プレゼン例の朗読音声は、別売書籍『モデル・プレゼンテーション集 過去問編⑤』の添付 CD に収録

解答・解説

① 犬山城

講評

本題は、定番ジャンル「日本の城」からの出題である。この分野からの出題は過去問に多いが、個別具体的な城が出題されたのは、「江戸城」（H28）、「姫路城」（2020）に続いて3度目である。

個別具体的な城は、ピンポイントの知識が必要となるので、一般的なお題（H27、28に出題された「日本の城の特徴」等）よりも難度は高い（「日本の城」という一般的な題ならば、受験者は自分の得意な城を語ればそれで済むから）。ただ、犬山城は国宝であり、現存 12 天守の 1 つでもあるので、その個別の特徴も受験者としては押さえておくべき知識、ということになるのであろう。そうだとすると、同じく国宝で現存 12 天守である他の城（彦根城、松本城、伊予松山城）は、今後、要注意といえよう。

さて、本問は特定の「犬山城」がテーマなので、冒頭ではまずその地理的位置を述べることになる。本例では、本体で「犬山城は戦国時代に戦略的に重要な城であった」という旨を述べるので、少し詳しくに紹介した（国境であること、川の辺の高い位置にあること、等）。国宝であること、現存 12 天守の 1 つであることなどは、犬山城が貴重な史跡であることを示す情報である。

犬山城について最も特徴的なのは、近年まで唯一の個人所有の城であった点であろう。プレゼン例では、このいきさつを時系列で説明した。この中で、現存する城郭の数が少ない理由も触れられている。ちなみに、日本

の城についての一般的説明で定番なのは、①日本の城の発展の歴史（戦に用いる砦から発達し、やがて、領主の居館、封建的権威の象徴、軍事・政治の本拠、といった機能を兼ね備えるようになった）、②現存する城が少ない理由（一国一城令、明治維新、といった政治・社会上の変化及び天災・戦災などによる）、の2つである。

こうして過去を語った上で、最後は、有名で魅力的な観光地としての現在の犬山城に話を戻し、お勧めをすればよい。時間が許せば、アクセスなど、具体的で役立つ観光情報を提供するのもよいであろう。

プレゼンテーション例

I would like to talk about **Inuyama Castle**.

Inuyama Castle, a national treasure, stands on a hilltop in northwest Aichi Prefecture, Central Japan. It overlooks the Kiso River, which borders Aichi and Gifu Prefectures. Its donjon is said to be the oldest of the 12 original donjons remaining from the feudal age.

Strategically important during the 16th-century, the castle witnessed various battles among warlords such as Oda Nobunaga, Toyotomi Hideyoshi, and Tokugawa Ieyasu. After the Tokugawa Shogunate was established, the Naruse Clan ruled from the castle until the Meiji Restoration, which ended feudalism in the late 19th century.

The Meiji Government ordered many castles destroyed because they were obsolete. Inuyama Castle retained its donjon but lost all its auxiliary structures. A quarter century later, when an earthquake badly damaged the donjon, the Aichi Prefectural Government decided to return the castle to the former lord Naruse on condition that he repair and maintain it. Since then, it remained the nation's only privately owned castle until 2004, when ownership shifted to a public interest incorporated foundation established by the Naruses.

Inuyama Castle has survived hard times. Now let us enjoy the great view of the area and appreciate Japanese history. Thank you.
(200 words)

英語表現

- castle [kæsl] 城、城郭
- national treasure [tréʒə] 国宝
- hilltop [híltəp] 丘の頂
- northwest [nò:əθwést] 北西部
- border [bó:ədə] 境界をなす
- donjon [dándʒən] 天守閣
- witness [wítnəs] 目撃者となる
- warlord [wóəlbó:əd] 戦国大名
- Tokugawa Shogunate [ʃóugənət] 戦国大名
- clan [klæn] 藩
- the Meiji Restoration [rèstərəíʃən] 明治維新
- feudalism [fjú:dəlìzm] 封建制度
- obsolete [əbsəlí:t] 時代遅れの
- auxiliary [ɔ:gziljəri] 補助の、従属的な
- ownership [óunəʃíp] 所有権
- public interest incorporated foundation [ínkó:əpərəítid faundéíʃən]
公益財団法人
- appreciate [əprí:ʃièit] 一体感

プレゼンテーション例の和訳

私は、**犬山城**についてお話しいたします。

国宝犬山城は、中部日本にある愛知県の北西部の丘の上に立ち、愛知県と岐阜県の県境となっている木曾川を見下ろしています。犬山城の天守閣は、封建時代からの現存 12 天守の中で、最も古いものだといわれています。

犬山城は 16 世紀を通じて戦略的に重要であり、織田信長、豊臣秀吉、そして徳川家康といった戦国大名の戦を目撃しました。徳川幕府の成立後、成瀬氏が入城し、19 世紀後半に封建時代を終わらせた明治維新に至るまで、かの地を統治しました。

明治政府は、城は既に時代遅れであるとして、多くの城を破却すべき旨の命令を出しました。犬山城は、天守閣だけを残し、他の付属建造物の全

てを失いました。四半世紀後、この天守閣が地震により大きな損害を受けた際、愛知県は、城の修理・維持を条件に、城を元の城主の成瀬氏へ返還することに決めました。以来、犬山城は2004年まで日本で唯一個人所有の城となりましたが、その後、成瀬氏によって設立された公益財団法人に所有権が移管されました。

犬山城は、風雪に耐えて生き残りました。ぜひ、今日の城からの素晴らしい眺望を堪能され、日本の歴史に思いを馳せていただければ、と思います。どうもご清聴ありがとうございました。

質疑応答で出された質問

- ・犬山城の特徴は何か。
- ・犬山城でお祭りは行われるか。どんな祭りか。
- ・戦国時代とは、いつ頃か。
- ・犬山城に人は住んでいるか。
- ・犬山とは、文字通りにはどういう意味か。
- ・犬山城は、どの季節に訪れるのがお勧めか。
- ・犬山城には誰が住んでいたのか。
- ・天守閣に登るのは、年配者には難しいか。
- ・犬山城を建てたのは誰か。
- ・江戸時代とはいつのことか。
- ・犬山城からの景色はどのようなものか。

関連過去問

- ・「天守閣」(H26 時間帯1 通訳) > 『H25-26 過去問詳解ダイジェスト』
「H26 逐次通訳過去問勝負！」
- ・「日本の城の種類と特徴」(H27 時間帯3 プレゼン) > 『H27 過去問詳解ダイジェスト』『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅲ』
- ・「江戸城」(H28 時間帯2 プレゼン) > 『H28 過去問詳解ダイジェスト』
『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅴ』
- ・「日本の城の種類」(H28 時間帯3 プレゼン) > 『H28 過去問詳解ダイジェスト』
『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅴ』
- ・「姫路城」(2020 時間帯5 プレゼン) > 『2020 過去問詳解(下)』『モデ

② 中秋の名月

講評

本題は初出であるが、お月見は、自然を愛でる伝統的な日本の習慣であり、観光アトラクションになり得る行事なので、出題は予想されていた。似た習慣としては、花見、紅葉狩り、潮干狩り、などがあり、過去問も多い。

プレゼンを構成するにあたり、「中秋の名月」⇒「お月見」という日本の行事が出題趣旨であることは、すぐに把握できよう。トピック告知、定義が終わったら、すぐに「お月見」に話を誘導し、由来・歴史⇒観光アトラクションとしての現状の描写⇒お勧め、という鉄板パターンで話を展開する。

お月見の由来・意義としては「収穫祭の一種」であることを押さえるとよいであろう。収穫祭であることから、お供え物の意義が導ける（お供え物としては、ススキと団子の他に、サトイモや豆など、秋の収穫物もある）。お月見の描写として、ススキと団子のお供え物を挙げることは必須であろう。

なお、本プレゼン例では触れなかったが、話題として「月で餅をつくウサギ」や「月見うどん、月見そば、月見バーガーなど、卵を使って月を表現した食べ物がある」なども面白いであろう。ちなみに、月見バーガーは日本マクドナルドによる秋限定のメニューであり、30年の歴史がある。訪日外国人の間でも人気だという。

プレゼンテーション例

I would like to talk about **Chushu no Meigetsu**.

Chushu no Meigetsu, literally “Mid-Autumn Full Moon,” is the Japanese Harvest Moon. It refers to the moon on the night of the 15th day of the 8th month on the lunar calendar, which falls somewhere between mid-September and early October on the solar calendar.

The traditional custom is to hold a moon-viewing party called Tsukimi. Tsukimi started in the Heian Period, when emperors and

ページ中略

質疑応答で出された質問

- ・障壁画には、どのような主題が多いのか。
- ・私が見た虎の障壁画は、虎に見えなかったが、これはなぜか。
- ・障壁画では、どのような画材を用いているか。

関連過去問

- ・「京都」(2020 時間帯 4 通訳) > 『2020 過去問詳解(下)』『2020 逐次通訳過去問勝負!(下)』
- ・「京都の世界遺産」(H30 時間帯 6 通訳) > 『H30 過去問詳解(下)』『H30 逐次通訳過去問勝負!(下)』
- ・「日本の城の種類」(H28 時間帯 3 プレゼン) > 『H28 過去問詳解ダイジェスト』『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅴ』
- ・「日本の城の種類と特徴」(H27 時間帯 3 プレゼン) > 『H27 過去問詳解ダイジェスト』『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅲ』
- ・「風鈴火山」(H27 時間帯 4 プレゼン) > 『H27 過去問詳解ダイジェスト』『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅲ』
- ・「徳川家康」(H27 時間帯 4 プレゼン) > 『H27 過去問詳解ダイジェスト』『モデル・プレゼンテーション集 過去問編Ⅲ』
- ・「天守閣」(H26 時間帯 2 通訳) > 『H25-26 過去問詳解ダイジェスト』『H26 逐次通訳過去問勝負!』

通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳(通訳)

問題「祇園祭」

祇園祭は八坂神社のお祭りで、京都三大祭りの1つです。祇園祭は、平安時代に疫病退散を願って始まりました。毎年7月に1か月をかけて行われ、そのハイライトは、14日と24日の山鉾巡行で、これはユネスコの無形文化遺産に登録されています。巨大な山車が街中を練り歩く光景を見るために、多くの観光客が国内外から訪れます。(153字)

※上記問題文の読み上げ音声は、別売の通訳演習用DVD教材「2021 逐次通訳過去問勝負!(上)」に収録

解答例

Gion Matsuri is a festival hosted by Yasaka Shrine. One of the “Three Greatest Festivals of Kyoto,” Gion Matsuri started during the Heian Period as a prayer for expelling a plague. It takes place over the entire month of July every year, and its highlight is the Yamahoko Junko floats appearing on the 14th and 24th. The thrill of seeing the huge floats, which are on UNESCO’s Intangible Cultural Heritage list, attracts crowds of visitors from throughout Japan and around the world to the festival. (85 words)

英語表現

- 京都三大祭り the Three Greatest Festivals of Kyoto
- 疫病 plague [pléig]
- ユネスコの無形文化遺産 UNESCO’s Intangible Cultural Heritage [inténdzəbl]
- 山車 float [flóut]

講評

本問は、問題文の分量としては153字とやや長めの部類に入る。しかし、内容的には有名な祇園祭の一般的説明であり、通訳ガイドとしては知識として押さえておくべきものである。かなり似た問題が H25 年度の時間帯 3 において出題されているので、併せて研究されたい。

関連過去問

- ・「祇園祭」(H25 時間帯 3 通訳) > 『H25-26 過去問詳解ダイジェスト』
「H25 逐次通訳過去問勝負！」

全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑（実務質疑）

問題「山鉾巡行が天候不順で中止」

【シチュエーション】

訪日外国人のお客さまが祇園祭の山鉾巡行を観覧する予定で、有料の観覧席が手配されましたが、お祭りが台風のために中止となりました。あなたは、通訳案内士としてどのように対応しますか。

【条件】

お客さまは高齢のご夫婦で FIT です。京都には1週間滞在予定です。

講評

本問は、「不可抗力（天候不順など）による予定中止の場合の代案提示」というタイプであり、類似の過去問もある。このタイプに対しては、実務質疑課題における鉄板パターン「①共感表明⇒②現状説明⇒③代案提示」を用いて解答すればよい。条件は「個人旅行、時間的余裕あり」なので、これといった制限はなく、自由に提案ができる。比較的解答しやすい問題といえよう。なお、今回のケースは不可抗力なので、ガイドが謝罪する必要はなく、解答例の“I'm very sorry that...”は「すみません」の意味ではなく、「大変残念です」「お気の毒です」の意味である。

パターンの①、②までは試験の現場でも容易に対応できよう。問題は③である。雨天時（特に台風）のアトラクションということで、ほぼ屋内のアクティビティに限定される。そうすると博物館訪問は比較的容易に浮かんでくる。京都には、京都国立博物館をはじめとする多くの博物館や美術館があるので、雨天の際などの屋内アトラクションの候補として、いくつか手持ちのネタを準備しておくのがよいであろう。

解答例

I'm very sorry that the Yamahoko Junko float parade has been cancelled due to the strong typhoon. It looks like bad luck for us; Yamahoko Junko usually happens even in heavy rain and it's seldom been cancelled in the past. But the weather is beyond our control, so

let me think about another way to appreciate the ancient capital.
Incidentally, the rates for the paid seats will be refunded later.

As an alternative, may I suggest a visit to the Costume Museum?
It has a colorful exhibition of garments worn by Japanese nobility in the Heian Period. The museum uses miniature dolls as models and recreates the garments, furniture, tools, and the overall lifestyle from more than a thousand years ago. It's a great place if you're interested in Japanese history, traditional fashions, and the world's first novel, *The Tale of Genji*. It's within walking distance from Kyoto Station, so it's easy to get to. If you have any other requests, please let me know, and I'll start making arrangements.

英語表現

- float [flóut] 山車
- parade [pəréid] 行列
- typhoon [taifú:n] 台風
- ancient capital [éinʃənt] 古都
- refund [rifánd] 返金する
- alternative [ɔ:ltə:nətiv] 代替案
- the Costume Museum [ká:stú:m] 風俗博物館
- exhibition [éksəbíʃən] 展示
- garment [gá:əmənt] 衣類
- nobility [noubíləti] 貴族
- miniature [míniətʃə] ミニチュアの
- recreate [ri:kriéit] 再現する
- *The Tale of Genji* 『源氏物語』
- within walking distance 徒歩圏内の

解答例の和訳

山鉾巡行が大型台風のために中止になり、大変残念でした。どうも今回は、かなり運が悪かったようです。山鉾巡行は通常、大雨でも決行され、過去、中止にまで至ることは稀でしたから。しかしながら、天気ばかりは

どうしようもないので、何か別の方法で、この古都を味わっていただくことを考えてみたいと思います。ちなみに、有料観覧席の料金は後程払い戻しがされるものと思います。

さて、代案ですが、風俗博物館などはいかがでしょう。こちらでは、日本の平安貴族が纏っていた色とりどりの衣服が展示されています。当博物館では、ミニチュアの人形をモデルとして、今から1,000年上も前の時代の衣服、家具、道具類、そして生活様式全般を再現しています。日本の歴史、伝統的的衣服、そして世界初の小説である『源氏物語』にご興味がある方にとっては、ピッタリの場所といえます。風俗博物館は、京都駅から徒歩圏内ですので、アクセスも容易です。他にご希望などあればお聞かせください。その上で、手配を始めたいと思います。

関連過去問

- ・「せっかくの箱根で悪天候」(2019 時間帯 1 実務質疑) > 『2019 過去問 詳解 (上)』

MEMO

第3章

「予定内容について」 掲載のサンプル問題

- ・ 文書「予定内容について」の全文面
- ・ サンプル問題の解答例



本章の内容

文書「予定内容について」とは、平成 30（2018）年度に二次口述の試験形式の変更があった際、その内容について試験実施団体 JNTO が受験者に対して告知する目的で、一次通過者発表（11 月）の後に初公開したものである。

例年、その年の通訳ガイド試験の内容は、春に「ガイドライン」にて告知される。平成 30 年度も、3 月に「ガイドライン」が公表されていた。既述の通り、この年は通訳案内士法の改正に伴い通訳ガイド試験がリニューアルされた年であり、二次試験について新課題「実務質疑」の追加が行われた。この新課題につき当該ガイドラインには一定の記述がなされたが、未だ抽象的であり、その実態は判然としていなかった。

この点につき、二次口述試験直前の 11 月に至って、ようやく試験実施団体 JNTO がサンプル問題を示す等してより具体的に説明を試みたのが、「予定内容について」である。この「予定内容について」は、新課題の内容を受験者が知るための貴重な材料であり、各予備校等も当該文書を研究し、対策を講じた。

しかし、実際の本試験では、新課題「実務質疑」の出題は、日本語で「シチュエーション」と「条件」が示された問題用紙を受験者に手渡し、それを黙読させた上で試験官との質疑を行う、という形で行われた。この「問題用紙を黙読させる」という部分について「予定内容について」に全く記載がなかったため、受験者にとって不意打ちとなった。

新形式 2 年目である 2019 年度も、「予定内容について」の記載はそのままで同様に公表された。しかし、新形式 2 年目の当該年度には、すでに前年の過去問があったため、きちんと過去問の情報を把握していた受験者は、「予定内容について」の記載に拘わらず、こうした混乱を避けることができた。

以降、「予定内容について」は 2020、2021 年度ともに発表された。2020 年度以降は、コロナ対策についての言及が加わった点が特徴で、サンプル問題の変更はなかった。

以上のように、「予定内容について」に掲載されたサンプル問題は実際の出題内容をあまりよく反映していないので、受験者としては本試験の過去問の研究をより重視すべきである。ただそれでも、試験実施団体の公式発表である以上、受験者としては一応、「予定内容について」の内容も押さえておくべきである、との判断から、ここに当該文書とそこに示された例題の解答・解説を例年通り掲載することにする。

「2021 年度全国通訳案内士試験 口述試験の予定内容について」の概要

前述の通り、当該文書「予定内容」は、2018 年から毎年、全国通訳案内士試験の二次口述受験者に対して交付されている。

この書面は、2019 年度までは各受験者に対して郵送されたほか、PDF にて JNTO の HP で一般公開もされていたところ、翌 2020 年度は受験者への郵送のみになり、2021 年度は各受験者へも電磁的方法（電子出願の際に作られる「マイページ」にて）のみで交付され、一般には公開されなかった。

PEP 英語学校は、本年度の受験者の方から当該書面の内容を情報提供いただいたので、これを今後の受験を考えておられる一般の方々の参考に供するため、以下、当該文面を示す。情報提供いただいた受験者の方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

当該文書の内容は、概ね例年と同一だが、冒頭のコロナ対策に関する記述と、末尾の〈その他の連絡事項〉のみが、昨年と異なっている。

文書「予定内容について」の全文面

※オリジナルでは、以下の全文を A4 片面に配置してある。

2021 年度全国通訳案内士試験 口述試験の予定内容について

2021 年度の口述試験においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、受験者及び試験委員の両者ともに、不織布マスクを着用した状態で試験を実施いたします。各自、不織布マスクをご用意ください。試験の流れは、次の通りです。

1. 試験時間は全体を通じて 10 分程度です。

2. 口述試験の進め方は以下の通りです。

- ① 受験者は、その場で配付される日本語で書かれた 3 つのキーワードから 1 つを選択し、そのテーマについて受験外国語で 2 分程度のプレゼンテーションを行って下さい。

- (例題) 1. 絵馬
2. 高野山
3. インスタ映え

- ② ①のプレゼンテーションの内容について、受験外国語で質問をしますので、受験外国語で回答して下さい。

- ③ 次に、試験委員が日本語で読み上げる内容について、1 分程度で受験外国語に訳して下さい。配付した用紙と筆記用具を用いてメモを取っても構いません。

- (例題) 茶道は 1 杯のお茶で客をもてなす儀式である。茶道では、亭主は決められた作法に従い、ていねいにお茶を用意する。客はその気持ちに応じて、感謝の意を表しながらお茶をいただく。茶道で使われるお茶は抹茶で、和菓子はお茶を飲む前に食べる。

- ④ ③の内容に関連して、日本語で通訳案内の現場で想定される状況に全国通訳案内士としてどのように対応するかを問います。試験委員をお客様と想定し、受験外国語で受け答えして下さい。

- (例題) お客様が茶室に入る前に、茶道には作法や決まり事があると聞いて緊張しています。あなたはお客様に対し、どのように声をかけますか。

3. 2①及び 2③の内容は、全国通訳案内士試験ガイドラインにある、日本の地理、歴史並びに産業・経済・政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材とします。なお、上記の出題例は、あくまでも参考例です。

4. 試験委員は2名（原則として、受験外国語母語話者1名、日本語母語話者1名）です。

<その他の連絡事項>

口述試験に進まれる方で、筆記試験受験科目に1科目以上「免除」が含まれている場合、結果通知の記載は「筆記試験結果 通過」となりますが、今般「筆記試験結果合格」と表示されていたため、正しい記載に訂正いたしましたのでご確認ください。来年度に本試験を受験される場合、今年度の施行要領に照らすと「前年度5科目合格者免除」の対象外となります。

以上

ページ
中略

第5章

試験会場関連情報

- ・ 本試験の運営状況
- ・ 会場の雰囲気・付近の様子
- ・ 受験するにあたっての注意



東京会場 東京外国語大学 府中キャンパス (2021/12/12 著者撮影)

本章の内容

本章では、本試験会場で実際にどのように口述試験が運営されているか、現場の状況等について詳述する。本来、運営については、運営側がイニシアチブを取り、受験者側はそれに素直に従っておけば済むとも考えられる。

しかし、受験者が試験における解答の内容で勝負すべく、全精力を集中するためには、脚下照顧、足元をすくわれることなきよう、手続や試験運営等に関する情報をあらかじめ承知しておくことが、極めて有効である。面接室外でのハプニングによってストレスを受ける危険を最小化し、実力をいかに発揮して合格を確実にするために、ぜひ熟読されたい。

本試験の運営状況

本試験当日の会場では、効率よく整然と多くの受験者に面接を受けさせ、かつ問題の漏洩を防ぐため、綿密なスケジュールが運営側によって組まれている。

受験者にとって実際にストレスとなり得るのは主として、①会場内での移動、②問題漏洩防止のための行動制限等、の2つである。この点について解説する（なお、2020年度より特別な事情から、感染防止策という新しいファクターが加わったが、これについては後述する）。

会場内での移動について

受験者は、受付を済ますと以降、試験終了・解散まで、①大控室⇒②小控室⇒③面接室前の椅子⇒④面接室⇒⑤一時待機場所⇒⑥試験終了者待機室、と6つの場所を移動させられる。これは、遺漏なくスケジュール通りに面接を受けさせ、問題内容の漏洩を防ぐ趣旨である。そのタイミングについては、次頁以降のタイムテーブルを参照されたい。各移動については、係員の誘導に従えば特に問題はない。

試験運営受託者の交代について

全国通訳案内士試験がリニューアルされた平成30（2018）年度から令和2年（2020）年度までの3年間は、当該試験の運営は、日本出版販売株式会社がこれをJNTOより受託して行った。令和3（2021）～令和4（2022）の2年間は、株式会社TKPコミュニケーションズが、同事業を受託して行う。

この事業者の交代により、過去毎回、二次口述試験の運営方法にマイナーチェンジが施されてきており（前回、平成27～29年の3年間に担当した株式会社ICS コンベンションデザインから日本出版販売株式会社へ変わった際も、小さな変更が行われた）、本年度も同様であった。ただ、受験者に大きな影響を及ぼすような変更はなかった（前回の事業者交代時も、運営スタッフの休憩時間の若干の変更と、それに伴う面接時間帯の移動があった程度であり、受験者に混乱等を生ずるものではなかった）。具体的には、出願手続き等がオンライン化され、受験票を含む多くの事務書類が電子化されたこと、コロナ対策（前年度は、面接中はクリアのマウスシー

ルド着用であったが、本年度は終始、不織布マスク着用になったこと、時間帯のタイムテーブルが若干変更されたこと、などである。

本試験当日のタイムテーブル

	時間帯 1 (10:00-11:00)	時間帯 2 (11:00-12:00)	時間帯 3 (13:00-14:00)	時間帯 4 (14:00-15:00)	時間帯 5 (15:45-16:45)	時間帯 6 (16:45-17:45)
9:00	受付 9:00-9:25					
9:30	大控室にて 全体説明 9:30-9:45					
10:00	小控室へ 順次移動 9:45～					
10:30	面接時間 10:00-11:00 (1人11分 ずつ、各面接 室につき4人 面接)	受付 10:00-10:25				
		大控室にて 全体説明 10:30-10:45				
		小控室へ 順次移動 10:45～				
11:00	11:15 まで 待機室にて 待機し解散	面接時間 11:00-12:00 (1人11分 ずつ、各面接 室につき4人 面接)				
11:30						
12:00	12:15 まで 待機室にて 待機し解散		受付 12:00-12:25			
12:30			大控室にて 全体説明 12:30-12:45			
13:00			小控室へ 順次移動 12:45～			

スタッフ
ランチ
タイム

面接官
ランチ
タイム

	時間帯 1 (10:00-11:00)	時間帯 2 (11:00-12:00)	時間帯 3 (13:00-14:00)	時間帯 4 (14:00-15:00)	時間帯 5 (15:45-16:45)	時間帯 6 (16:45-17:45)
13:00			面接時間 13:00-14:00 (1人11分 ずつ、各面接 室につき4人 面接)	受付 13:00-13:25		
13:30				大控室にて 全体説明 13:30-13:45		
				小控室へ 順次移動 13:45～		
14:00			14:15まで 待機室にて 待機し解散	面接時間 14:00-15:00 (1人11分 ずつ、各面接 室につき4人 面接)		
14:30						
15:00				15:15まで 待機室にて 待機し解散	受付 14:45-15:10	
15:30					大控室にて 全体説明 15:15-15:30	面接官 コーヒー ブレイク
					小控室へ 順次移動 15:30～	
16:00				面接時間 15:45-16:45 (1人11分 ずつ、各面接 室につき4人 面接)		受付 15:45-16:10
						大控室にて 全体説明 16:15-16:30
16:30						小控室へ 順次移動 16:30～

	時間帯 1 (10:00-11:00)	時間帯 2 (11:00-12:00)	時間帯 3 (13:00-14:00)	時間帯 4 (14:00-15:00)	時間帯 5 (15:45-16:45)	時間帯 6 (16:45-17:45)	
16:30						小控室へ 順次移動 16:30～	
17:00					17:00 まで 待機室にて 待機し解散	面接時間 16:45-17:45 (1人 11分 ずつ、各面接 室につき 4人 面接)	
	17:30						
18:00							18:00 まで 待機室にて 待機し解散
18:30							
19:00							

※上記タイムテーブルは、受験案内や受験者からの情報を基に、著者が推測して復元したものである。

※当日の会場掲示によると「時間帯 7」が存在していた。当該時間帯には「6 追加分」という名称が付けられていた。受付時間は 16:45-17:10 である。しかし、この時間帯については、出題内容等、それ以上のことは判明していない（この時間帯に受験した、という受験者の情報が得られなかった）。

右：当日の会場（東京会場）における掲示の写真。最下段に「6 追加分」という時間帯が記されている。



新型コロナウイルス感染症拡大防止策について

本年度は昨年に続き、試験会場で感染症対策を取るという特殊な必要性があり、試験運営に影響した。この点についてまず述べる。

まず、試験実施団体よる注意事項は、各受験者に対して電子媒体で配布される受験票に掲載された。参考までにその内容を以下、引用する。

(以下引用)

【新型コロナウイルス感染症対策の注意事項】

1. 試験当日の体調確認のお願いと体調不良時の対応について

- ①試験当日は、ご自宅で必ず検温を行い、体調確認をしてください。
- ②下記に当てはまる方は、他の受験者等への感染のおそれがあるため、受験を控えていただきますようお願いいたします。
 - ・試験当日の体温が 37.5 度以上、または平熱より 1 度以上高い方。
 - ・新型コロナウイルス感染症などに罹患（りかん）し治療していない方。軽度であっても咳などの風邪の症状、強いだるさ、息苦しさ、嗅覚障害等の症状がある方。
 - ・濃厚接触者に該当する方（ご自身や同居の方が保健所等の公的機関、企業及び組織から自宅待機等の指示を受けている方等）※試験会場でも、体調不良が見られる場合は、受験中止をお願いさせていただきます場合があります。
※新型コロナウイルス感染症が理由とした受験手数料の返金、再試験実施等の特別措置はありません。
※その場で検温が必要な場合があります。当日係員の指示に従ってください。

2. 試験会場での注意事項

- ①受験者同士の接触の回避
受験者同士の距離間隔を保つようお願いいたします。
また、試験前後も対面での会話や飲食等、受験者同士の接触はお控えください。
- ②咳エチケット、マスクの着用、手指の消毒等
当日は、感染予防のため、マスクの着用をお願いいたします。マスクは不織

布マスクに限ります。ご自身でご用意ください。なお、受付の本人確認時は、試験係員の指示に従い、マスクを一時的に外して頂く場合があります。また、携帯用手指消毒用アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありません。

③試験室の換気

試験室は、適宜、換気を行います。室温の高低に対応できるよう服装には注意してください。

④口述試験時間中のメモについて

口述試験時間中はメモを取ることが可能ですが、筆記用具（鉛筆、シャープペン、ボールペンのいずれか）は、ご自身でご持参ください。メモ用紙は主催者が試験室に用意するものを使用してください。メモ用紙の持ち帰りはできません。

3. その他

- ①感染症防止対策の徹底に関し、試験係員の指示に従わない場合等には、受験をお断りすることがあります。
- ②試験会場において集団感染が発生した場合は、受験者の連絡先等の個人情報、保健所等の公的機関に提出することがあります。

(引用終わり)

受験者は、それぞれマスク着用（不織布マスク限定）で会場に入る。受付時に、検温、手の消毒が行われた。受付の順番待ちの列では、ソーシャルディスタンスの保持が求められた。

受付は、受験票（「マイページ」のプリントアウトないしスマホ画面に表示）のQRコード読み込みとタブレットによるデータ照合で行われ、受付にかかる時間の短縮が図られていた。受験者には、例年配布される番号の書かれた首から下げるネームホルダーに入った名札が手渡された。名札には、受験番号、QRコード、「面接室番号—受験順番号」の番号、が記載されていた。

前年はこれに加え、面接室内でのみ使用する組み立て式のマウスシールド（口元が見えるタイプ）が配布された。しかし、前述の通り本年度は面接室内でも不織布マスク（各自で準備）の使用が指定されたので、当然、

ページ中略

第7章

試験改正の経緯・他

- ・平成25（2013）年度ガイドライン改正
- ・「平成25年から実施する口述試験について」
による告知
- ・平成30（2018）年度ガイドライン改正
- ・平成30年度「口述試験の予定内容について」
による告知
- ・平成31（2019）年度ガイドライン改正
- ・2019年度「口述試験の予定内容について」
による告知
- ・令和2（2020）年度ガイドライン改正
- ・令和2（2020）年度「口述試験の予定内容について」
による告知
- ・令和3（2021）年度ガイドライン改正
- ・令和4（2022）年度ガイドライン
 - ・近年の受験者数及び合格者数

本章の内容

冒頭の「まえがき」で述べた如く、全国通訳案内士試験は、毎年「ガイドライン」が発表され、その年度の試験の方針が示される。

ガイドラインその他、試験実施団体が公式に発表する情報は、試験情報としては最も信頼すべき情報である。受験者が、受験業界内にあふれる様々な情報に溺れることなく、試験の実体を正しく把握するためには、常にガイドラインに立ち帰ることが必要である。そこで本章では、近年のガイドライン等、公式発表に示された試験内容の変更部分を明らかにすることにより、本試験で要求される事柄が何であるかの把握を試みる。

試験改正の経緯

通訳ガイド試験は昭和 20 年代から行われている、非常に長い歴史を持つ国家試験である。この間、その口述試験についてはさまざまな変遷があった。たとえば、昭和の時代は、面接官は日本人が試験官を務め、集団面接方式であった。

しかし、面接の内容自体について大きな変化があったのは、平成 25 年度である。ここでは、当該年度以降の改正の経緯を以下、説明する。

平成 25 (2013) 年度ガイドライン改正

平成 25 年 4 月 1 日に当該年度のガイドラインが発表され、改正の内容が示された。本書冒頭の「まえがき」で述べた通り、二次口述試験は、従前は「ランダムな質疑応答」であったところ、この改正により、「通訳問題」と「プレゼンテーション問題」という 2 つの明確な課題が設定され、今日の形式の基礎が作られた。

平成 25 年度改正時のガイドライン規定の新旧比較

※注目すべき点をゴシック体にて表示してある。H30 年度より合格基準点は 7 割になり、評価項目に「ホスピタリティ」が追加された。

		旧	新
試験内容	基本コンセプト	試験は、日本の地理、歴史ならびに産業、経済、政治および文化についての主要な事柄のうち 外国人観光客の関心の強いもの を題材として、受験者に 通訳案内の業務を疑似的に行わせること により実施するものとする。	試験は、外国人観光旅客が多く訪れている又は外国人観光旅客の評価が高い観光資源に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治及び文化についての主要な事柄のうち、 外国人観光客の関心の強いもの を題材として、受験者に 通訳案内の業務を疑似的に行わせること により実施するものとする。
	問題分野	各問題群は、たとえば日本人の生活や習慣の分野から 1 問、日本の伝統文化の分野から 1 問、現代日本社会の分野から 1 問というように出題分野を統一するとともに、 時間帯 によって大きな差が出ないように質問内容のレベルを合わせる。	削除

合否判定	あらかじめ以下の評価項目ごとに、具体的な合格基準点を設定しておくものとする。その上ですべての評価項目について当該合格基準点に達しているか否かを判定することにより行う。	あらかじめ以下の評価項目ごとに、具体的な合格基準点を設定しておくものとする。合否判定は、原則として 6割を合格基準点 とし、当該合格基準点に達しているか否かを判定することにより行う。
評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取り能力 ・表現力 ・発音及び文法の正確性 ・回答能力（臨機応変な反応力を含む） ・上記に掲げるもののほか、旅行者に対する配慮の適切性、通訳案内業務に対する十分な意欲等通訳案内士として必要な適性 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・コミュニケーション（臨機応変な対応力、会話継続への意欲等） ・文法及び語彙 ・発音及び発声

◆平成 25 年度改正により、二次口述はどう変わったか？

- ①イニシアチブが「試験官」から「受験者」へ移った。
- ②「トーク」から「タスク」へと変わった（通訳と即興プレゼン+Q&A）。
- ③「情緒的主観的な就職試験」から「客観的能力判定を志向する資格試験」へと変わった。

◆現在に至るまで変わらないのは？

「外国人観光客の関心の強いもの」「受験者に通訳案内の業務を疑似的に行わせる」⇒試験の形式は変わったが、基本コンセプトは不変。

「平成 25 年から実施する口述試験について」による告知

表題のような文書が試験実施団体より発表された。まず 2013 年 2 月に発表され、続いて 5 月に改訂版が出された。ここにおいては、通訳問題とプレゼンテーション問題のサンプルが示された。具体的内容については、通訳問題につき、PEP 英語学校の DVD 教材「Sample+3」、プレゼンテーション問題につき、『モデル・プレゼンテーション集 過去問編 I』に掲載されているので、それぞれ参照されたい。

平成 30（2018）年度ガイドライン改正

平成 30 年 3 月 30 日に、当該年度のガイドラインが発表された。通訳案内士法の改正に伴い、全国通訳案内士試験に実務科目が追加されることが示された。

平成 30 年度改正時の新旧ガイドラインにおける二次口述に関する部分の比較表

※変更・追加された部分に波線を施してある

改正前	改正後
<p><u>VI.</u> 口述試験について</p> <p>(1) 試験方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験は、総合的な外国語の能力並びに日本地理、日本歴史及び一般常識に係る正確な知識を活用して行われる、通訳案内の現場で必要とされるコミュニケーションを図るための実践的な能力について判定するものとする。 ・試験を受けることができる外国語は、受験者が筆記試験において選択したものと同一のものとする。 ・試験は、外国人観光旅客が多く訪れている又は外国人観光旅客の評価が高い観光資源に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材として、受験者に通訳案内の業務を擬似的に行わせることにより実施するものとする。 ・試験時間は、10 分程度とする。 ・終了者からの問題の漏洩を避けるため、当該時間帯の間、終了者を未受験者と別の部屋に待機させ、通信機器を預かる等の措置を取るとともに、時間帯によって大きな差が出な 	<p><u>VII.</u> 口述試験について</p> <p>(1) 試験方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験は、総合的な外国語の能力並びに日本地理、日本歴史、一般常識及び<u>通訳案内の実務</u>に係る正確な知識を活用して行われる、通訳案内の現場で必要とされるコミュニケーションを図るための実践的な能力について判定するものとする。 ・試験を受けることができる外国語は、受験者が筆記試験において選択したものと同一のものとする。 ・試験は、外国人観光旅客が多く訪れている又は外国人観光旅客の評価が高い観光資源に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材として、受験者に通訳案内の業務を擬似的に行わせることにより実施するものとする。 ・試験時間は、10 分程度とする。 ・終了者からの問題の漏洩を避けるため、当該時間帯の間、終了者を未受験者と別の部屋に待機させ、通信機器を預かる等の措置を取るとともに、時間帯によって大きな差が出な

ページ
中略

平成 22 年度（2010 年度）受験者数及び合格者数

	総受験者 数 (人)	筆記試験 合格者数 (人)	筆記試験 合格率 (%)	口述試験 受験者数 (人)	口述試験 合格率 (%)	最終 合格者数 (人)	合格率 (%)
英語	4,136	590	14.7	680	72.8	495	12.0
フランス語	258	63	24.8	66	86.4	57	22.1
スペイン語	182	49	28.7	57	80.7	46	25.3
ドイツ語	78	12	15.6	12	100.0	12	15.4
中国語	1,548	165	10.7	166	92.8	154	9.9
イタリア語	96	21	23.3	27	70.4	19	19.8
ポルトガル語	32	10	32.3	11	72.7	8	25.0
ロシア語	102	16	16.2	19	63.2	12	11.8
韓国語	793	140	17.8	145	86.2	125	15.8
タイ語	14	4	30.8	5	80.0	4	28.6
計	7,239	1,070	15.1	1,188	78.5	932	12.9



新・面接再現動画

出演：杉森 元（PEP 英語学校 校長）

芝田 麻里（顧問弁護士）

ページ中略

〔著者紹介〕

杉森 元 Hajime Sugimori

福岡県出身。大学で歴史学を専攻し社会科教員免許を取得。大手塗料会社海外営業部勤務の後、通訳案内士試験予備校講師、英検 1 級講師、代々木ゼミナール英語科講師、駿台予備学校英語科講師など英語教育に従事。その後、サイマル・インターナショナル専属同時通訳者となり、サイマル・アカデミー通訳者養成コースの講師も担当した。現在、PEP 英語学校校長。通訳案内士試験準備講座と会議通訳小教室の講師を務める。「楽しい学習による自己実現」がモットー。通訳案内士試験関連著書に『モデル・プレゼンテーション集』『通訳案内士試験二次口述過去問詳解』『逐次通訳七番勝負!』『コンピューター・フレンドリー日本事象英単語帳』などがある。趣味はクラシックギター、将棋、バードウォッチング、旅行など。



著者近影

令和 3 年度 全国通訳案内士試験二次口述過去問詳解(上)

2022 年 7 月 初版発行

著 者 杉森 元

発行者 PEP 英語学校

〒167-0023

東京都杉並区上井草 2-30-15 第二ケヤキビル 102 号

Tel: 03-5938-7777

HP: <https://www.pep-eigo.com>

Mail: info@pep-eigo.com

※本書を読まれて、ご感想等ございましたら、
ぜひ上記までお寄せください。

本書の無断複製を厳禁します。

乱丁・落丁はお取替えます。

2022 年度
全国通訳案内士試験

口述ならPEP!

二次口述 特別動画セミナー



▶ 講師：校長 杉森 元 全10講（8月中旬HPに詳細UP予定）

Hajime Sugimori

PEP 英語学校主催、毎年恒例のセミナーを新作動画でお届けします。全語学共通たる二次口述試験につき、最新の傾向と対策をお話しします。英語以外の言語で受験される方、来年度以降受験予定の方も、ぜひご覧ください。本書『過去問詳解（上）』が指定テキストで、このままお持ち込みいただけます。ネット環境さえあれば、いつでもどこでも受講可能。高コスパ、安心、フレキシブルなセミナーです！

◆受講形態

各自でネット環境とデバイス（PC、タブレット、スマホ等）をご用意ください。PEP 英語学校 HP にアクセス後、「マイアカウント」へログイン後、動画を視聴いただきます。開催期間中、ご自身のペースで、追加料金なしに何度でも繰り返し視聴 OK です。

◆受講申込手続

上記バナーより「概要」へ入り、申込フォームで受講をお申し込みください。決済後、教材をお送りします。動画講義は決済後、すぐに視聴できます。

PEPへGo!
急げ!



教材セール他特典多数
今すぐホームページへ

これで完成！全10講

講	内容	講	内容
1	挨拶・全体説明	6	プレゼン① 理論
2	二次口述の全体像	7	プレゼン② 演習
3	通訳① 理論	8	出題予想
4	通訳② 演習	9	学習計画の立て方
5	実務質疑	10	その他

第1講は無料公開中!

HPへ
どうぞ!

2022年度 全国通訳案内士試験

二次口述
特別動画
セミナー

第1講 挨拶・全体説明 (全10講)



PEP 英語学校

検索

www.pep-eigo.com



ISBN978-4-908485-31-2
C1082 ¥5273E



令和3年度 課題一覧 2021年12月12日(日) 試験実施

掲載	面接時間帯	組	プレゼンテーション (計36題)	外国語訳(計12題)	実務質疑(計12題)
上 巻	1 10:00-11:00	1	①犬山城 ②中秋の名月 ③(新) 国立競技場	お通し	お通しに異議あり
		2	①里山 ②七福神 ③わらび餅	キャラクター グッズ	孫へのお土産を 買いたい
	2 11:00-12:00	1	①IR(統合型リゾート) ②流鏑馬 ③南部鉄器	温泉	刺青と公衆浴場
		2	①酉の市 ②かっぱ巻き ③五島列島	城泊・寺泊	腰痛で天守閣の 見学が困難
	3 13:00-14:00	1	①彼岸 ②高齢者マーク ③道後温泉	東京スカイツリー	高所恐怖症の 方への対応
		2	①五稜郭 ②森林浴 ③障壁画	祇園祭	山鉾巡行が 天候不順で中止
下 巻	4 14:00-15:00	1	①三寒四温 ②出島 ③能面	露天風呂	他人との入浴に 抵抗感あり
		2	①デジタル庁 ②城下町 ③七夕飾り	出汁	出汁を 持ち帰りたい
	5 15:45-16:45	1	①根付 ②鳥居 ③渋沢栄一	年越し蕎麦	蕎麦アレルギーの 方への対応
		2	①摂関政治 ②落語 ③左団扇	上野公園	上野で予定を 欲張り歩き疲れた
	6 16:45-17:45	1	①鯛雲 ②熱中症警戒アラート ③三保松原	すき焼き	すき焼きの 生卵が苦手
		2	①特大荷物スペース付き座席 ②文明開化 ③流しそうめん	厳島神社	宮島では 鹿への餌やり禁止

※問題組、プレゼンテーション課題の番号は、著者が任意に順不同で付したものである。

※外国語訳及び実務質疑課題のタイトルは、その内容のテーマを著者が読み取り、これを便宜的に各問題の名前としたものである。